

◇◇◇◇◇ 交通安全特集 ◇◇◇◇◇

春の交通安全運動はじまる4月15日まで 4月6日から

交通事故防止のための声かけ運動を重点事項にかけた「春の交通安全運動」が6日から全国一斉に実施されます。

本市の場合は、大館警察署を中心に町内会、交通安全母の会など、市民総ぐるみの運動を展開し、交通事故防止に全力をあげることにしています。

交通事故は、交通大戦争という名が示すように激化の一途をたどっています。被害者や家族の気持を考えると、これは放置できない大問題です。交通事故は天災ではありません。我々みんなの努力で事故をなくすことができるはずです。ひとりひとりの運転者、歩行者がそれぞれの立場で交通法規をよく知りよう守って、安全な通行をすることが何よりも大切です。

交通事故をなくすため、お互いに努力しましょう。

シートベルト着用の4つの得



○○○○
安心感が少なくなります
疲劳防止に役立ちます
ケガが少なくてすみます
正しい運転姿勢になります

事故多発区間を指定

大館警察署では、国道7号線の餅田橋から東大橋までの約5kmの区間を「交通事故多発区間」に指定し、同区間での事故の半減に力を入れることにしました。

同区間で昨年1年間に43件もの事故が発生しています。特に歩行者、自転車利用者への注意を呼びかけております。

運動の目的

この運動は、市民ひとりひとりに交通安全について考えていただき正しい交通ルールを実践、習慣づけ、交通安全思想を高め交通事故を防止することを目的とするものです。

重点事項

- 子供と老人を事故から守るために、家族で声かけ運動を行いましょう。
- わが家から飲酒運転者を絶対にださないようにしましょう。
- 自転車で横断する際など、一時停止を行いましょう。
- 左右の安全を確認しましょう。
- 車に乗ったらシートベルトを着用するよう習慣づけましょう。

家庭で話し合う交通安全

みんな無事故で明るい我が家

交通事故のため、明るく楽しい我が家が一瞬のうちに悲しみの底に……。

こんなことのないよう、家庭内で常に交通安全を話題にとりあげ、自分の家庭から交通事故の加害者、被害者を出さないよう心がけましょう。そして自分の町内からも、さらにはまち全体からと事故撲滅の輪を広げましょう。

○声かけ運動を行いましょう

家族が外出するとき、又は道路で子供が遊んでいるときは声をかけ注意しましょう。

○街頭活動に参加しましょう

安全運動期間中は一家で1人街頭にて、交通安全の呼びかけに協力しましょう。

○家族で話しあいましょう

第3日曜日の「家庭の日」には、必ず交通安全について話しあいを行いましょう。



行い左右の安全を確認しましょう。
車に乗ったらシートベルトを着用するよう習慣づけましょう。



○夜間外出には被服の色を明るいものにするか、又は反射材を着用しましょう。夜間の車走行において、運転者から歩行者を視認する場合、下の表のとおり被服の色調によって視認距離が大きく違います。夜間の外出には色の明かるい被服を着用するよう心がけましょう。最も効果的な方法は反射材をくっつけるなどにはりつけることです。

次の表は、反射材使用時及び被服の色調別の視認距離です。

着用被服が黒色の場合	照射上向き		照射下向き		反射材を使用した場合
	7.0m	4.0m	約	約	
" 灰色 "	1.00m	7.0m	約	2.00m	1.50m
" 黄、白色 "	1.50m	1.00m	約	約	約

交通事故防止のアイデア募集



大館地区交通安全協会では、交通事故防止のためのアイデアを募集しております。交通事故をなくすためにどうしたらよいか、その運動の方法や標語類などどんなものでもかまいません。皆さんの応募をお待ちしています。

◆締切 4月25日(火)まで

◆申込先 大館市三の丸 大館警察署内

大館地区交通安全協会へ

※ 応募作品は審査会において審査のうえ、入選アイデア及び作品には記念品をさしあげます。

なお、応募作品はお返ししません。

交通災害共済へ加入しましょう

◆加入できる人

市内に住んでいる方で、市の住民基本台帳に登録されている方

◆掛金

1人 300円 小、中学生 250円
※ 53年度新入児童及び75歳以上の方については市が掛金を全額負担のうえ加入済となっています。加入者証は市で保管していますので、事故の場合は市役所環境保護課へご連絡ください。

◆申込み先

環境保護課、花矢支所及び各出張所

◆災害共済

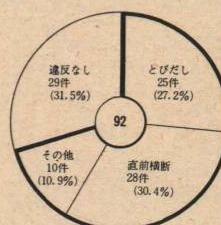
死亡の場合は100万円、そのほか負傷した場合は、その程度に応じて共済金が支払われます。

なぜ多い歩行者

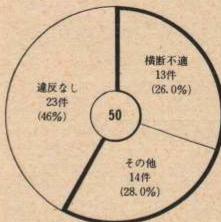
自転車の事故

昨年1年間の歩行者及び自転車の事故は142件(事故全体の4.6%)発生し、その多くは次の表のとおり歩行者及び自転車利用者が正しい交通ルールを怠ったためです。

〈歩行者側の原因〉



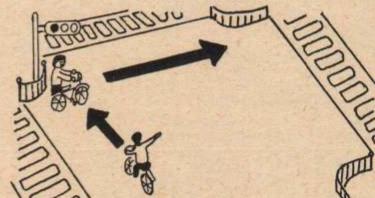
〈自転車側の原因〉



交通法令コーナー

自転車の正しい乗り方

① 自転車の右折方法



② 自転車の横断方法

